

卓球との出会いで

江府町立江府小学校 六年 澤田 望乃香

私は、江府町の体育協会卓球部に所属し、週三回練習に参加しています。

私が卓球と出会ったのは、小学三年生のときです。お母さんの練習について行ったのが最初の出会いでした。

初めてしたときは、卓球台から顔が見えるくらいの身長でした。なかなかあの小さなピン球にラケットが当たりませんでした。でも、卓球の先生が優しく、ていねいに教えてくださったので、当たるようになりました。さらに、周りで一緒に練習に参加している方々もおもしろく私は卓球がどんどん楽しくなり、今も続けてがんばっています。

今では、県内や県外の試合にもたくさん参加しています。今年は、大人に交じって日野郡民体育大会に団体メンバーの一人として出場しました。シングルスとダブルスの両方に出ました。子どもだけの大会は少ないので、大人と試合をすることが多いです。最近は、少しずつ勝てるようになりました。

試合では、勝つことも大事ですが、マナーも大事だと思っています。試合前と、試合後のあいさつ、ボールを拾ってもらった人へのお礼、ネットインしたときに謝ることなど、相手への思いやりを伝えることを意識しています。それを普段の生活にも生かしたいと思っています。

卓球を始めて、たくさんの人と出会うようになりました。普段、一緒に練習をしている人、隣の町の人、試合で出会う人。色々な人と知り合いになり、声をかけてもらえるようになりました。卓球を通して知り合いが多くなり、うれしいです。

「上手だね。」

と言ってもらえると、さらにうれしいです。そして、私は、もつと練習をがんばろうという気持ちが強くなります。

江府町の卓球部は、卓球をするだけではなく、江府町の他のスポーツ大会を盛り上げようと「チーム卓球部」で参加しています。六月には、江府町民ソフトボール大会にも参加しました。江府町を少しでも盛り上げようと力を合わせる卓球部の人たちの姿は、すごいと思いました。私も大人になったら、生まれ育った江府町を少しでも盛り上げられたらと思います。

たくさんのおかげで卓球という得意なことができて、少しずつ自分に自信が持てるようにもなりました。学校の色別班では、班長に立候補もしました。最上学年として、年下の子たちのお世話も積極的にしています。

スポーツをし、体を動かすことはとても楽しいです。楽しいだけではなく、色々なことを教えてくれるスポーツ。中学校に入ったら、卓球部に入部するつもりです。今まで以上に色々なことを学びたいです。そして、練習も、もつともつとがんばりたいです。